

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	意思疎通の困難な方の意向を把握しきれていない。	日常の何げない言葉や表情から思い等を読み取るよう努力する。	日々の生活の中で言葉や表情を見逃さないようにし、記録に残し、職員全員が共有する。また、検討する。	6～12 ヶ月
2	34	急変時や事故発生時の応急手当・初期対応が身に付いていない職員がいる。	緊急時マニュアルを基に適切に対応できる。	急変時や事故発生時を想定しての訓練を通して身に付けるよう指導する。	3～6 ヶ月
3	48	個々に合ったお手伝いをして頂いているが、職員の都合で行えない事がある。	一人ひとりを理解し、張り合いや喜びが持てるよう支援する。	個々に合ったお手伝いや楽しみごとを見つけ、職員も一緒に行い、喜びが持てるよう、方向付けをしていく。	3～6 ヶ月
4	49	元気な方、重度化した入居者様が混在しているので、外出支援に偏りが生じている。	出来るだけ、一人ひとりの希望に沿って外出できるよう工夫する。	定期的に外出計画を実施する。買い物・ドライブ・外食等多く外出できるよう支援していく。	6～12 ヶ月
5					ヶ月